

◎南東大西洋の生物資源の保存に関する条約

(略称) 南東大西洋生物資源保存条約

前文	目次	ページ
第一条 1 条約区域	三七一
2 東経四十度子午線東側の境界線	三七一
第二条 締約国の範囲に関する権利	三七二
第三条 生物資源	三七二

昭和四十四年 十月二十三日 ローマで作成
昭和四十六年 十月二十四日 効力発生
昭和四十五年 五月十一日 国会承認
昭和四十五年 六月九日 受諾の閣議決定
昭和四十五年 六月二十二日 受諾書の寄託
昭和四十六年 十一月一日 公布及び告示
(条約第二一号)
昭和四十六年 十月二十四日 わが国について効力発生

第 四 条	委員会の設置	三七二
第 五 条	1 会議	三七二
	2 委員	三七二
	3 投票	三七三
	4 役員	三七三
	5 用語	三七三
	6 手続規則	三七三
第 六 条	1 委員会の任務	三七三
	2 役務及び情報の利用	三七四
	3 資料及び情報の入手	三七四
第 七 条	1 小委員会の構成	三七四
	2 小区域別小委員会	三七四
	3 小委員会の任務	三七四
	4 小委員会の勧告案の作成	三七五
	5 小委員会出席代表の指定	三七五
	6 理事会の任務	三七五

7	科学者代表团	三七五
8	顧問	三七五
9	通常会議	三七六
第 八 条	1 勧告と拘束力	三七六
	2 勧告の範囲	三七六
	3 総漁獲量の配分	三七六
	4 勧告の通告	三七七
第 九 条	1 勧告の実施	三七七
	2 異議申立て	三七七
	3 異議申立て	三七七
	4 勧告実施義務の免除	三七八
	4 異議の撤回	三七八
	6 異議又は撤回についての措置	三七八
第 十 条	1 漁業管轄権の行使	三七八
	2 条約の実施	三七八
	3 勧告の実施	三七八

第 十 一 条	4 報告書の送付.....	三七九
	1 FAOとの関係.....	三七九
	2 オブザーバー.....	三七九
第 十 二 条	1 事務局長.....	三七九
	2 職員.....	三七九
	3 事務局長の任務.....	三八〇
第 十 三 条	1 予算.....	三八〇
	2 分担金.....	三八一
	3 分担金の延滞.....	三八一
	4 寄付.....	三八一
	5 会計検査.....	三八一
	6 運営基金.....	三八一
第 十 四 条	分担金の算出方法.....	三八一
第 十 五 条	1 所在地.....	三八二
	2 法人格.....	三八二
第 十 六 条	科学的調査の漁獲操業.....	三八三

第十七条	1 署名のための開放	三八三
	2 署名条件	三八三
	3 加入	三八三
	4 批准書等の寄託	三八三
	5 留保	三八三
第十八条	1 効力発生	三八四
	2 寄託国に対する発効	三八四
第十九条	1 条約改正	三八四
	2 改正条約の拘束	三八四
第二十条	脱退	三八五
第二十一条	1 寄託者の通報事項	三八五
	2 寄託者の措置	三八五
	3 認証謄本	三八五
末文		三八六

南東大西洋の生物資源の保存に関する条約

前文

この条約の締約国政府は、南東大西洋の生物資源に関する共通の利益を考慮し、また、この資源の保存及び合理的な利用について協力することを希望して、次のとおり協定した。

第一条

1 この条約が適用される区域（以下「条約区域」という。）は、次の線によつて囲まれた全水域とする。

南緯六度四分三十六秒東経十二度十九分四十八秒の点から北西の方向に航程線に沿つて東経十二度の子午線と南緯六度の緯度線との交点まで、そこから真西にこの緯度線に沿つて西経二十度の子午線まで、そこから真南にこの子午線に沿つて南緯五十度の緯度線まで、そこから真東にこの緯度線に沿つて東経四十度の子午線まで、そこから真北にこの子午線に沿つてアフリカ大陸の海岸まで、そこから西の方向にこの海岸に沿つて出発点までの線

2 東経四十度の子午線による東側の境界線は、これに直接接続する水域について適用される海洋の生物資源の保存に関する条約が締結された場合には、再検討する。

第二条

CONVENTION ON THE CONSERVATION OF THE LIVING RESOURCES OF THE SOUTHEAST ATLANTIC

PREAMBLE

The Governments of the States parties to this Convention, considering their mutual interest in the living resources of the Southeast Atlantic and desiring to cooperate in the conservation and rational exploitation of these resources, have agreed as follows:

ARTICLE I

1. The area to which this Convention shall apply, hereinafter referred to as the "Convention Area," shall be all waters bounded by a line drawn as follows:

Beginning at a point at 6°04'36" South latitude and 12°19'48" East longitude, thence in a northwesterly direction along a rhumb line to the point at the intersection of the meridian 12° East with the parallel 6° South, thence due west along this parallel to the meridian 20° West, thence due south along this meridian to the parallel 50° South, thence due east along this parallel to the meridian 40° East, thence due north along this meridian to the coast of the African continent, thence in a westerly direction along this coast to the original point of departure.

2. The eastern boundary at the meridian 40° East shall be reviewed if a convention for the conservation of the living resources of the sea is established applying to an area immediately adjacent to that boundary.

ARTICLE II

この条約のいかなる規定も、領海の範囲又は国際法に基づいて漁業管轄権が及ぶ範囲に關する締約国の權利、主張又は見解に影響を与えるものとみなしてはならない。

第三条

この条約は、条約区域におけるすべての魚類その他の生物資源について適用する。ただし、委員会が第十一条1の規定に従つて締結する取決め又は協定により除外される生物資源については、この限りでない。

第四条

締約国は、南東大西洋漁業国際委員会と称する委員会（以下「委員会」という。）を設置し及び維持することを合意する。委員会は、この条約に定める任務を遂行する。

第五条

- 1 委員会は、少なくとも二年に一回通常會議を開催する。特別會議は、一の締約国の要請によつて随時招集される。ただし、その要請が少なくとも他の三の締約国によつて支持されることを条件とする。
- 2 各締約国は、委員会において三人以下の委員により代表される。これらの委員は、専門家及び顧問を同伴することができ。

Nothing in this Convention shall be considered as affecting the rights, claims or views of any Contracting Party in regard to the limits of the territorial sea or to the extent of jurisdiction over fisheries under international law.

ARTICLE III

This Convention shall apply to all fish and other living resources in the Convention Area, with the exception of any such resources as may be excluded pursuant to arrangements or agreements entered into by the Commission in accordance with paragraph 1 of Article XI of this Convention.

ARTICLE IV

The Contracting Parties hereby agree to establish and to maintain a Commission to be known as the International Commission for the Southeast Atlantic Fisheries, hereinafter referred to as the "Commission," which shall carry out the functions set forth in this Convention.

ARTICLE V

1. The Commission shall hold a regular session at least once every two years. A special session shall be called at any time at the request of one Contracting Party provided that such request is supported by at least three other Contracting Parties.
2. Each of the Contracting Parties shall be represented on the Commission by not more than three Commissioners who may be accompanied by experts and advisers.

投 票	役 員	用 語	手 続 規 則	委 員 会 の 任 務
3 各締約国は、委員会において一の票を有する。委員会の決定は、この条約に別段の定めがない限り、出席しかつ投票する締約国の三分の二以上の多数による議決で行なう。定足数は、締約国の総数の三分の二とする。	4 委員会は、各通常会議において委員のうちから議長一人、第一副議長一人及び第二副議長一人を選出する。これらの役員は、その後任者が次の通常会議において選出される時まで在任するものとし、また、同じ地位に三期続けて在任することはできない。委員は、議長として行動する場合には、投票権を有しない。	5 委員会の常用語は、英語、フランス語及びスペイン語とする。	6 委員会は、その任務の遂行に必要な手続規則その他の運営上の内部規則を採択する。委員会が第七条の規定に基づいて設置する下部機関は、その手続規則を採択することができるものとし、その手続規則は、委員会の承認によつて効力を生ずる。	1 委員会は、この条約に定める目的を達成するため、条約区域におけるすべての魚類その他の生物資源の研究について責任を有する。この研究には、これらの生物資源の豊度及び生活史の調査、生物測定学的及び生態学的調査並びに環境の研究を含む。委員会は、これらの事項の研究を行なうにあたり、あらゆる適当な方法によつて、これらの生物資源に関する統

第六条

3. Each Contracting Party shall have one vote in the Commission. Except as may be otherwise provided in this Convention, decisions of the Commission shall be taken by a majority of two thirds of the Contracting Parties present and voting. Two thirds of the Contracting Parties shall constitute a quorum.
4. At each regular session the Commission shall elect from among the Commissioners the following officers: a Chairman, a First Vice-Chairman and a Second Vice-Chairman. These officers shall remain in office until the election of their successors at the next regular session and shall not be eligible to serve for more than two consecutive terms in the same office. A Commissioner, when acting as Chairman, shall not vote.
5. The working languages of the Commission shall be English, French and Spanish.
6. The Commission shall adopt such rules of procedure and other internal administrative regulations as are necessary to carry out its functions. The rules of procedure of subsidiary bodies established by the Commission under Article VII may be adopted by such subsidiary bodies, but shall only enter into force upon approval by the Commission.

ARTICLE VI

1. In order to achieve the objectives set out in this Convention, the Commission shall be responsible for the study of all fish and other living resources in the Convention Area. Such study shall include research on the abundance, life history, biometry and ecology of these resources; and the study of their environment. In undertaking the study of these matters, the Commission shall collect, analyse, publish and disseminate, by all appropriate means, statistical, biological and other

scientific information on the said resources.

- 計上の情報、生物学的情報その他の科学的情報を収集し、分析し、刊行し及び普及する。
- 2 委員会は、その責任を遂行するにあたり、締約国の官公署の技術的及び科学的な役務及び情報をできる限り利用する。委員会は、必要に応じ、これら以外の役務及び情報を利用することができるとし、また、その特別予算の範囲内において、いずれかの国の政府若しくは団体又は他の国際的機関によって行なわれている調査を補足するため、独自の調査を行なうことができる。
- 3 締約国は、委員会の要請により、委員会がこの条約の実施のために必要とする統計上の資料その他の資料及び情報で入手可能なものを提供する。

第七条

- 1 委員会は、生態学的基础に基づいて条約区域を区分した各小区域につき小区域別小委員会を、また条約区域において見いだされる魚種につき魚種別小委員会を設置することができる。委員会は、また、科学諮問理事会（以下「理事会」という。）を設置することができる。委員会は、その任務の遂行に必要な他の下部機関を設置することができるものとし、それぞれについてその構成及び付託事項を定める。
- 2 小区域別小委員会は、この条に定める任務を有するが、魚種別小委員会が権限を有する魚種については、この限りでない。
- 3 小区域別小委員会又は魚種別小委員会は、それが対象とす

2. The Commission, in carrying out its responsibilities shall, insofar as feasible, utilize the technical and scientific services of, and information from, official agencies of the Contracting Parties. The Commission may, when necessary, utilize other services and information, and may also undertake, within the limits of its supplementary budget, independent research to supplement the research being done by governments, national institutions or other international organizations.
3. The Contracting Parties shall furnish, on the request of the Commission, any available statistical and other data and information the Commission may need for the purposes of the Convention.

ARTICLE VII

1. The Commission may establish a Regional Committee for each of the regions into which the Convention Area may be divided on an ecological basis, and a Stock Committee with respect to any stock to be found in the Convention Area. The Commission may also establish a Scientific Advisory Council, hereinafter referred to as the "Council." The Commission may establish such other subsidiary bodies as are necessary for the performance of its functions, determining their composition and terms of reference in each case.
2. Regional Committees shall have the functions specified in this Article, except with respect to any stock for which a Stock Committee is competent.
3. A Regional or Stock Committee may initiate, on the

役務及び
情報の利
用

資料及び
情報の入
手

小委員会
の構成

小区域別
小委員会

小委員会

の任務

る小区域又は魚種について適用される措置に関し、科学的調査の結果に基づいて提案を發議し、また、委員会が付託する提案を審議する。

小委員会
の勧告案
の作成

4 小区域別小委員会又は魚種別小委員会は、委員会が審議するための勧告案を作成することができる。委員会は、第八条の規定に従い、その勧告案を、望ましいと認める修正を加えて採択することができる。

小委員会
出席代表
の指定

5 委員会は、小区域別小委員会又は魚種別小委員会に代表を出すことができる締約国を指定する。もつとも、小区域別小委員会又は魚種別小委員会が設置される場合において、当該小区域において漁獲を行なっている締約国、当該魚種の漁獲を行なっている締約国又は当該小区域若しくは当該魚種が見い出される水域に接する海岸線を有する締約国は、当然に当該小委員会に代表を出す権利を有する。いずれかの魚種を小区域別小委員会又は魚種別小委員会が管轄する水域の外で漁獲している締約国は、委員会の決定により、当該小委員会に代表を出すことができる。

理事会の
任務

6 理事会は、委員会、小区域別小委員会及び魚種別小委員会の任務の科学的側面に關し、それらに助言を与え及びそれらを補佐することを任務とする。

科学者代
表団

7 各締約国は、その希望する数の専門家から成る科学者代表団を理事会に送ることができる。理事会は、下部機関を設置し及びその構成を定めることができる。

顧問
問

8 理事会は、委員会の同意を得て、その他の科学者又は専門家に対し顧問の資格でその審議に参加するよう招請することができる。

basis of the results of scientific investigations, proposals regarding measures that are applicable to the region or stock for which it has been established and shall consider any proposals that may be referred to it by the Commission.

4. A Regional or Stock Committee may prepare draft recommendations for consideration by the Commission. The Commission may adopt such draft recommendations, with any amendments it may consider desirable, in accordance with Article VIII of this Convention.

5. The Commission shall designate the Contracting Parties that may be represented on a Regional or Stock Committee. However, when a Regional or Stock Committee is established a Contracting Party shall automatically have the right to be represented thereon if it fishes in the region; or if it exploits the stock concerned; or if it has a coastline adjacent to the region concerned or the area where the stock is to be found. If a Contracting Party exploits a stock outside the region covered by a Regional or Stock Committee, it may be eligible to be represented thereon if the Commission so decides.

6. The functions of the Council shall be to advise and assist the Commission and its Regional and Stock Committees with respect to the scientific aspects of their responsibilities.

7. Each Contracting Party may send a delegation of scientists to the Council composed of as many experts as it wishes. The Council may establish subsidiary bodies and determine their composition.

8. The Council may, with the concurrence of the Commission, invite other scientists or experts to participate in its deliberations in an advisory capacity.

通常会議

- 9 理事会は、通常会議を開催するものとし、その開催の時期は、委員会がその通常会議との関連において決定する。理事会は、委員会の承認を得て特別会議を開催することができ、

第八条

- 1 委員会は、その発議又は小区域別小委員会若しくは魚種別小委員会の提案により、科学的調査の結果に基づいて、この条約の目的に関連する勧告を行なうことができる。この勧告は、第九条に定める条件に従い締約国に対して拘束力を生ずる。

勧告と拘束力

勧告の範囲

- 2 委員会は、次の事項について勧告を行なうことができる。
- (a) 漁網の網目制限
 - (b) 漁船内に保持し、陸揚げし、又は販売のために陳列し若しくは提供することができ、魚員の制限体長の設定
 - (c) 解禁期及び禁漁期の設定
 - (d) 解禁区域及び禁漁区域の設定
 - (e) 網目制限以外の漁具の規制
 - (f) 人工増殖、生物の移植及び馴化、稚魚員の移植、食害動物の抑制その他の手段による生物資源の改良及び増加
 - (g) 種類別若しくは種類群別又は適当な場合には水域別による総漁獲量の規制
 - (h) その他の措置で、条約区域におけるすべての魚類その他の生物資源の保存に直接関連するもの
- 3 (a) 委員会は、2 (g) の規定に基づいて勧告を行なう場合には、

総漁獲量

9. The Council shall hold regular sessions whose timing shall be determined by the Commission in relation to its regular sessions. The Council may hold special sessions subject to the approval of the Commission.

ARTICLE VIII

1. The Commission may make, on its own initiative or on the proposal of a Regional or Stock Committee and on the basis of the results of scientific investigations, recommendations relating to the objectives of this Convention. These recommendations shall become binding on the Contracting Parties under the conditions laid down in Article IX.

2. The matters with respect to which the Commission may make recommendations shall be:

- (a) the regulation of the sizes of mesh of fishing nets;
- (b) the regulation of the size limits of fish that may be retained on board any fishing craft or landed, or exposed or offered for sale;
- (c) the establishment of open and closed seasons;
- (d) the establishment of open and closed areas;
- (e) the regulation of fishing gear and appliances, other than regulation of the size of mesh of fishing nets;
- (f) the improvement and the increase of living resources, which may include artificial propagation, the transplantation and acclimatization of organisms, the transplantation of young, and predator control;
- (g) the regulation of the total catch by species, group of species or, if appropriate, by regions; and

- (h) any other type of measure directly related to the conservation of all fish and other living resources in the Convention Area.

3. (d) If the Commission makes a recommendation under

委員会が定める関係締約国に対し、総漁獲量の配分に関する取極を作成するよう勧誘することができる。取極の作成にあつては、すべての関係国の漁業上の利害を考慮するものとし、また、総漁獲量に関する委員会の勧告及び合意された配分がすべての関係国によって遵守されることをできる限り確保する。

(b) 関係締約国は、できる限りすみやかに(a)の取極の内容を委員会に報告する。この場合において、委員会は、その取極の主題に関し1の規定に従つて勧告を行なうことができる。もつとも、この勧告は、その取極が当事国に対して有する拘束力を害するものではない。

4 委員会は、その採択した勧告をすべての締約国に通告する。

第九条

1 締約国は、この条の規定に従う場合を除くほか、委員会が第八条の規定に従つて採択した勧告を実施する。

2 締約国は、勧告を通告された時から九十日以内にその勧告に対する異議を委員会に申し立てることができる。この場合において、その申立てをした締約国は、当該勧告を実施する義務を負わない。

3 2に規定する九十日の期間内に異議が申し立てられた場合には、他のいずれの締約国も、追加の六十日の期間内に、また、その他の締約国がその追加の六十日の期間内に異議を申し立てたときは、この異議が通告された時から三十日以内に、

paragraph 2 (g) of this Article, it may invite the Contracting Parties concerned, as determined by the Commission, to elaborate agreements on the allocation of a total catch quota taking into account the fishing interests of all the countries concerned and ensuring, as far as possible, that all the countries concerned abide by the Commission's recommendation for a total catch quota and by any agreed allocation.

(b) The terms of any such agreement shall be reported by the Contracting Parties concerned to the Commission as soon as possible. Without prejudice to the binding force of such agreements on the parties thereto, the Commission may thereupon make recommendations, pursuant to paragraph 1 of this Article, on the subject matter of the said agreements.

4 The Commission shall notify all Contracting Parties of recommendations adopted by the Commission.

ARTICLE IX

1. Subject to the provisions of this Article, the Contracting Parties undertake to give effect to any recommendation adopted by the Commission in accordance with Article VIII.

2. Any Contracting Party may, within ninety days of notification of a recommendation, present an objection to it to the Commission and in that event shall not be under an obligation to give effect to the recommendation.

3. If an objection is presented within the ninety-day period referred to in the preceding paragraph any other Contracting Party may present an objection at any time within a further period of sixty days or within thirty days after notification of an objection presented by another Contracting Party made within the further

勧告実施
義務の免
除

いつでも異議を申し立てることができる。
4 少なくとも三の締約国が勧告に対する異議を申し立てた場合には、他のすべての締約国は、その勧告を実施する義務を直ちに免除される。ただし、当該他の締約国の一部又は全部は、その勧告を実施することを相互間で合意することができる。

異議の撤
回

5 勧告に対する異議を申し立てた締約国は、いつでもその異議を撤回することができるものとし、これを撤回した場合には、当該締約国は、4の規定が適用される場合を除くほか、九十日以内にその勧告を実施する。

異議又は
撤回につ
いての措
置

6 委員会は、異議又はその撤回の通告を受領したときは、直ちに、それぞれその旨をすべての締約国に通告する。

第十条

漁業管轄
権の行使

1 締約国は、国際法に基づき漁業管轄権を行使する権利を有する水域における国家の権利を害されることなく、自国の領域及びそのような水域においてはすべての者及び船舶につき、またそのような水域以遠の水域においては自国の国民及び船舶につき、この条約及び自国を拘束するようになった委員会の勧告の実施を確保し並びにその勧告に対する違反を処罰するため、適当な措置をとる。

条約の実
施

2 締約国は、この条約の実施及びこの条約の目的の達成を確保するための有効な措置をとることを目的として相互に協力することを約束する。

勧告の実
施

3 締約国は、さらに、委員会によって特に選定される諸勧告

sixty-day period.

4. If objections to a recommendation are presented by at least three Contracting Parties, all the other Contracting Parties shall be relieved forthwith of any obligation to give effect to that recommendation; nevertheless, any or all of them may agree among themselves to give effect to it.

5. Any Contracting Party which has presented an objection to a recommendation may at any time withdraw that objection and shall then, subject to the provisions of the preceding paragraph, give effect to the recommendation within ninety days.

6. The Commission shall notify all Contracting Parties of each objection or withdrawal immediately upon receipt thereof.

ARTICLE X

1. Without prejudice to the rights of States in the waters in which they are entitled under international law to exercise jurisdiction over fisheries, each Contracting Party shall take appropriate measures, in its territories and in these waters with respect to all persons and vessels, and beyond these waters with respect to its nationals and vessels, to ensure the implementation of the provisions of the present Convention and the recommendations of the Commission which have become binding on that Contracting Party, and to apply sanctions for the violation of such recommendations.

2. The Contracting Parties undertake to collaborate with each other with a view to the adoption of effective measures to ensure the implementation of this Convention and the achievement of its objectives.

3. In addition, the Contracting Parties undertake to col-

を実施するための国際的取締制度を委員会の勧告に基づいて設けることを目的として相互に協力することを約束する。ただし、その国際的取締制度は、いずれかの国家が国際法に基づき漁業管轄権を行使する権利を有する水域については適用されないものとし、その創設に関する勧告の採択及び実施は、第八条及び第九条の規定に従う。

4 締約国は、二年ごとに又は委員会が要求する時期に、この条の規定に従つてとつた措置の報告書を委員会に送付する。

第十一条

1 委員会は、関連する目的を有する他の国際機関、特に国際連合食糧農業機関と協定を締結し及び業務上の取決めを維持することに努めるものとし、これにより、それらの機関の業務に関して、有効な協力及び協調を確保し、また重複を避ける。

2 委員会は、適当な国際機関及び第十七条の規定によつてこの条約の締約国となることができる国で委員会の構成国でないものの政府に対し、オブザーバーの資格で委員会又はその下部機関の会議に代表を出すよう招請することができる。

第十二条

1 委員会は、その定める条件に従つて事務局長を任命する。

2 委員会の職員は、委員会が定める規則及び条件に従つて事務局長が任命する。

laborate with each other with a view to setting up, upon a recommendation by the Commission, a system of international enforcement of such recommendations as the Commission may select for inclusion under the said system, except in the waters in which a State is entitled under international law to exercise jurisdiction over fisheries. The adoption and implementation of such a recommendation shall be governed by Articles VIII and IX of this Convention.

4 The Contracting Parties shall transmit to the Commission, biennially, or at such times as may be required by the Commission, a statement of the action that they have taken pursuant to this Article.

ARTICLE XI

1. The Commission shall seek to conclude agreements and maintain working arrangements with other international organizations which have related objectives, and in particular the Food and Agriculture Organization of the United Nations, to ensure effective collaboration and coordination and to avoid duplication with respect to their work.

2. The Commission may invite any appropriate international organization and the Government of any State eligible to become a party to this Convention under Article XVII, but which is not a member of the Commission, to be represented in an observer capacity at sessions of the Commission or its subsidiary bodies.

ARTICLE XII

1. The Commission shall appoint an Executive Secretary on such conditions as it may determine.

2. The staff of the Commission shall be appointed by the Executive Secretary in accordance with such rules and

事務局局長
の任務

3 事務局局長は、次の任務のほか委員会が定める任務を遂行する。

- (a) 委員会の公用通信を発受すること。
- (b) 委員会がその通常会議において検討するための予算見積書を作成すること。
- (c) 委員会の通常会議に提出するため委員会の活動及び事業計画に関する報告書を作成すること並びにこの報告書及び委員会の議事録をその後刊行するための措置をとること。
- (d) この条約の目的の達成に必要な統計その他の資料の収集及び分析のための措置をとること。
- (e) 委員会に提出するため及び場合によりその後刊行するため、統計的事項、生物学的的事項その他の事項に関する報告書を作成すること。
- (f) 委員会の予算に基づいて資金の支出を許可すること。
- (g) 委員会の資金の経理を行なうこと。
- (h) 第十一条に規定する国際機関との協力について取りきめること。

第十三条

1 委員会は、各通常会議において、次の会計期間の予算及びこの会計期間に続く会計期間の予算の見積りを採択する。会計期間は、二年とする。もつとも、委員会は、一会計期間中に一回以上通常会議を開催する場合には、必要に応じて当該

on such conditions as may be determined by the Commission.

3. The Executive Secretary shall perform such functions as the Commission may prescribe, including the following:

- (a) receiving and transmitting the Commission's official communications;
- (b) preparing budget estimates for review by the Commission at its regular sessions;
- (c) preparing for submission to the Commission at its regular sessions a report on the Commission's activities and the programme of work, and arranging for the subsequent publication of this report and the proceedings of the Commission;
- (d) arranging for the collection and analysis of statistics and other data necessary to accomplish the purposes of this Convention;
- (e) preparing for submission to the Commission, and for possible subsequent publication, reports on statistical, biological and other matters;
- (f) authorizing the disbursement of funds in accordance with the Commission's budget;
- (g) accounting for the funds of the Commission; and
- (h) arranging for cooperation with international organizations as provided for under Article XI of this Convention.

ARTICLE XIII

1. At each regular session the Commission shall adopt a budget for the following fiscal period and budget estimates for the fiscal period following thereafter. The fiscal period shall be two years. However, should the Commission hold more than one regular session during a fiscal period, it may revise the current budget if

分 担 金	会計期間の予算を修正することができる。委員会は、すべての締約国の同意を得ることを条件として、いずれの会議においても特別予算を採択することができる。
分 担 金	2 各締約国が負担すべき予算（特別予算を含む。）に係る分担金は、委員会が定める一又は二以上の通貨により、委員会が定める時期に支払われる。
分 担 金 の 延 滞	3 分担金の延滞額が当該会計期間に先だつ会計期間中に支払うべき分担金の総額以上となる締約国は、委員会が別段の決定をしない限り、その投票権を停止される。
寄 付	4 委員会は、また、その任務を遂行するため、公私の財源から寄付を受けることができる。このような寄付は、委員会が採択する規則に従つて利用し及び管理する。
会計検査	5 委員会は、その会計について毎年独立の検査が行なわれるための措置をとるものとし、その検査報告書は、審査及び承認を受けるため委員会に提出される。
運営基金	6 委員会は、年次分担金を受領する前にその運営費をまかなうため、及びその定める他の目的のために運営基金を設置する。委員会は、運営基金の額を決定し、その設置に必要な借入金の額を査定するとともに、その使用を律する規則を採択する。

第十四条

分担金の算出方法
委員会は、締約国が予算（特別予算を含む。）のために拠出する分担金の額を次の方式に従つて計算する。

	required. Subject to the agreement of all Contracting Parties, the Commission may, at any session, adopt a supplementary budget.
	2. The contributions to the budget and any supplementary budget to be paid by each Contracting Party shall be payable in such currency or currencies and at such time as the Commission shall decide.
	3. The voting rights of any Contracting Party whose arrears of contributions equal or exceed its total contribution falling due in the preceding fiscal period shall be suspended unless the Commission decides otherwise.
	4. The Commission may also accept from any private or public sources other contributions for the furtherance of its objectives. Such contributions shall be used and administered in accordance with rules to be adopted by the Commission.
	5. The Commission shall arrange for an annual independent audit of its accounts to be made and submitted for review and approval by the Commission.
	6. The Commission shall establish a Working Capital Fund to finance operations of the Commission prior to receiving annual contributions, and for such other purposes as the Commission may determine. The Commission shall fix the level of the Fund, assess advances necessary for its establishment, and adopt regulations governing its use.

ARTICLE XIV

The Commission shall calculate the contributions to be made by the Contracting Parties to the budget including any supplementary budget according to the following formula:

- (a) 予算（特別予算を含む。）の総額の三分の一については、締約国がそれぞれ等額を拠出する。
- (b) 各締約国は、自国が構成国となっている各小区域別委員会又は各魚種別小委員会につき、(a)の規定に基づいて拠出する額の三分の一に相当する額を拠出する。この割合は、締約国がこの(b)の規定に基づいて拠出する額の合計が予算（特別予算を含む。）の総額の三分の一をこえることとならないように、必要に応じて引き下げられる。
- (c) 予算（特別予算を含む。）の残余の部分については、各締約国が、条約区域における自国の名目漁獲量が同区域におけるすべての締約国の名目漁獲量の合計のうちに占める割合で拠出する。委員会は、この名目漁獲量を計算するにあたり、第三条の規定に従つてこの条約の適用から除外される種類のものを除くほか、すべての魚類及び甲殻類、軟体動物その他の海産無せきつゝ動物を考慮に入れる。漁獲量は、国際連合食糧農業機関が統計を刊行している最近の三年の平均漁獲量を基礎として決定する。

第十五条

- 1 委員会は、その所在地を定める。

- 2 委員会は、法人格を有する。委員会は、特に、契約し並びに動産及び不動産を取得し及び処分する能力を有する。

第十六条

- (a) One third of the total amount of the budget including any supplementary budget shall be contributed by the Contracting Parties in equal parts;
- (b) Each Contracting Party shall contribute in respect of each Regional or Stock Committee of which it is a member an amount equivalent to one third of its contribution under subparagraph (a) above. This proportion shall be reduced, if necessary, in order that the total amount contributed by the Contracting Parties under this subparagraph shall not exceed one third of the total budget including any supplementary budget;
- (c) Any remaining portion of the budget including any supplementary budget shall be contributed by each Contracting Party in the proportion that its nominal catch in the Convention Area bears to the aggregate nominal catch of all Contracting Parties in that Area. In computing this catch the Commission shall take into account all fishes, crustaceans, molluscs and other marine invertebrates, with the exception of such species as may be excluded from the application of this Convention in accordance with Article III. The catch shall be determined on the basis of the average for the last two calendar years for which statistics have been published by the Food and Agriculture Organization of the United Nations.

ARTICLE XV

1. The Commission shall determine where its seat shall be situated.

2. The Commission shall have legal personality. It shall, in particular, have capacity to contract, and to acquire and dispose of movable and immovable property.

ARTICLE XVI

この条約は、船舶が締約国の許可を受けて科学的調査のためにのみ行なう漁獲操業及びこのような漁獲操業において漁獲された魚類については、適用しない。ただし、このようにして漁獲された魚類は、委員会の勧告に違反して、販売し又は販売のために陳列し若しくは提供してはならない。

第十七条

署名のため
の開放

1 この条約は、これを採択した会議に代表を出した国の政府又は国際連合若しくはその専門機関の加盟国であるその他の国の政府による署名のため、開放される。

署名条件

2 この条約の署名は、批准、受諾又は承認を条件とする。

加入

3 この条約が効力を生じたときは、1に規定する国でこの条約に署名しなかつたもの及び委員会がこの条約の締約国となるよう全会一致で招請したその他の国は、この条約に加入することができる。

批准書等の寄託

4 批准書、受諾書、承認書又は加入書は、国際連合食糧農業機関の事務局長（以下「寄託者」という。）に寄託する。

留保

5 批准、受諾、承認又は加入に際しては、いかなる留保をも付することができない。

第十八条

The provisions of this Convention shall not apply to fishing operations conducted solely for the purpose of scientific investigations, by vessels authorized by a Contracting Party for that purpose, or to fish taken in the course of such operations. However, fish so taken shall not be sold, or exposed or offered for sale in violation of a recommendation of the Commission.

ARTICLE XVII

1. This Convention shall be open for signature by the Government of any State represented at the Conference which adopted the Convention, or by the Government of any other State which is a Member of the United Nations or of any specialized agency of the United Nations.

2. Signature of this Convention shall be subject to ratification, acceptance or approval.

3. Once this Convention has entered into force, any State referred to in paragraph 1 of this Article which has not signed the Convention or any other State unanimously invited by the Commission to become a party to the Convention may adhere to it.

4. Instruments of ratification, acceptance, approval or adherence shall be deposited with the Director-General of the Food and Agriculture Organization of the United Nations, hereinafter referred to as the "Depositary."

5. Ratification, acceptance, approval or adherence may not be made subject to any reservation.

ARTICLE XVIII

効力発生

1 この条約は、少なくとも四の批准書、受諾書又は承認書が寄託された日の後三十日目の日に効力を生ずる。ただし、これらの文書を寄託した国による条約区域における名目漁獲量の総重量が、国際連合食糧農業機関の刊行した千九百六十八年度の統計上少なくとも七十万メートル・トンに達することを条件とする。

寄託国に効する効力

2 この条約は、1の規定に従つて効力を生じた後は、批准書、受諾書、承認書又は加入書を寄託する政府の国につき、寄託者が当該文書を受領した日の後三十日目の日に効力を生ずる。

第十九条

条約改正

1 締約国は、この条約の改正を提案することができる。改正は、通常会議又は特別会議において承認を得るため委員会に付託する。改正の提案は、寄託者に通報するものとし、寄託者は、これを締約国に通報する。改正は、締約国の四分の三による受諾の後九十日目の日に、その改正を受諾した各締約国について効力を生じ、その後は、他の締約国につき、寄託者が当該他の締約国による受諾の通告を受領した日に効力を生ずる。

改正条約の拘束

2 この条約の改正につきこの条の規定に基づく受諾のための提案が行なわれた後に締約国となる国は、その改正が効力を生じた時から、その改正された条約によつて拘束される。

1. This Convention shall enter into force on the thirtieth day following the date of deposit of at least four instruments of ratification, acceptance or approval, provided that the weight of the aggregate nominal catch in the Convention Area of the countries having deposited such instruments amounts to at least seven hundred thousand metric tons on the basis of the statistics published by the Food and Agriculture Organization of the United Nations for the year one thousand nine hundred and sixty-eight.

2. After the entry into force of this Convention in accordance with paragraph 1 of this Article, the Convention shall enter into force for each State whose Government deposits an instrument of ratification, acceptance, approval or adherence on the thirtieth day following the date on which such instrument is received by the Depositary.

ARTICLE XIX

1. Any Contracting Party may propose amendments to this Convention which shall be referred to the Commission for approval at a regular or special session. Proposals for the amendment of the Convention shall be communicated to the Depositary who shall inform the Contracting Parties thereof. Any amendment shall take effect for each Contracting Party accepting the amendment on the ninetieth day after its acceptance by three fourths of the Contracting Parties and thereafter for each remaining Contracting Party on the day on which the Depositary receives the notification of such acceptance.

2. Any State which becomes a Contracting Party after an amendment to this Convention has been proposed for acceptance pursuant to the provisions of this Article shall be bound by the Convention as amended when the said amendment comes into force.